

令和元年度 東海・近畿・北陸ブロック国際化対応営農研究会 開催要領

1. テーマ

「2050年 世界人口 100 億人の食料のために今我々にできることは？」

～生産者と消費者を命の循環で繋げよう～

2. 目的

2050年には、世界の人口が約 100 億人になるといわれている。2020年の現在、AI、IT 化、ドローンとテクノロジーの進歩が謳われているが、その 100 億人分の食料を支えるテクノロジーはまだない。

来るべき2050年に向けて今、我々農業関係者はどう歩んでいけば良いのか。進む農の産業化と人間としてのモノづくりの境界線は？目に見えぬ生産者と消費者の関係は？本研究会ではそのヒントを得るべく、東海・近畿・北陸ブロック各府県の海外農業研修経験者を中心に、地域の農業者、新規就農希望者、農業系学生、農業関係団体および流通業者等幅広い層が一堂に会し、共に考えるための研究会を開催する。

3. 主催

公益社団法人国際農業者交流協会、国際農友会、福井県国際農業者交流協会(福井 JAEC)

4. 後援

福井県、福井県農業法人協会、福井県指導農業士会ほか

5. 開催日時

令和 2年 2月 5日(水) 研究会 13:00～17:30 (受付開始12:00)

情報交換会 18:00～20:00

6. 開催場所

AOSSA (アオッサ) (福井県福井市手寄 1-4-1 TEL0776-20-1535)

(研究会 6階 福井市地域交流プラザ 601A・B・C)

(情報交換会 8階 福井県県民ホール)

7. 参集者

東海・近畿・北陸ブロック海外農業研修経験者、県内農業者、新規就農希望者、農業系学生、農業関係団体等

8. 参加費

研究会費 3,000 円 (但し、農業研修生、学生は無料)

情報交換会費 7,000 円

9. 日程および内容

12:00～	受付
13:00～13:20	開会式
13:20～15:10	基調講演 演題 「2050年の農業 ～冷静と情熱の間～」 講師① 高橋 博之 氏 (株式会社ポケットマルシェ代表取締役) 講師② 西辻 一真 氏 (株式会社マイファーム代表取締役)
15:10～15:20	休憩
15:20～16:20	講師によるトークセッション
16:20～16:30	休憩
16:30～17:20	JAEC事業報告会 畜産アンバサダー発表会 (農業高校生 4名)
17:20～17:30	閉会式
17:30～18:00	希望者による畜産アンバサダーとの懇談会 (会場移動)
18:00～20:00	情報交換会